

# 【別紙】放課後児童クラブ利用申込書記入例

年間通して、放課後児童クラブを利用される予定の保護者に記入いただきます。  
 太枠の中を記入いただき、提出の際は、記入漏れ・押印漏れがないか、十分確認してください。  
 訂正する際は、修正ペン（テープ）は使用せず、二重線で消して、訂正印を押印してください。

提出する児童クラブ名をご記入ください。

児童クラブに提出する日付をご記入ください。

## 平成29年度 放課後児童クラブ利用申込書

放課後児童クラブ名	代表者様	平成 年 月 日
-----------	------	----------

次のとおり、平成30年3月まで、年間を通して児童を利用させていただきたいの申し込みます。

住所		
電話番号	自宅	携帯
保護者	※保護者の氏名を記入のうえ、必ず押印してください。	
	①氏名	②氏名
児童	◎平成29年4月1日現在で記入してください。	
利用希望児童	氏名	週の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。
	学年	(通常) 平日 日/5日 土曜日 日/1日 (長期休暇等) 平日 日/5日 土曜日 日/1日
	氏名	週の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。
	学年	(通常) 平日 日/5日 土曜日 日/1日 (長期休暇等) 平日 日/5日 土曜日 日/1日
	氏名	週の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。
	学年	(通常) 平日 日/5日 土曜日 日/1日 (長期休暇等) 平日 日/5日 土曜日 日/1日
利用理由	保護者	利用理由
	① ②	※保護者それぞれ該当する番号箇所に○印を記入してください。また、理由に応じて添付書類を提出してください。
		1 (1) 昼間に居宅外で労働 (2) 居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働 2 昼間に求職活動(求職活動開始後90日目を迎える日の月末まで) 3 昼間に学校教育法に規定された学校、専修学校又は各種学校や職業訓練校に在学 4 (1) 妊娠中又は出産後間もないこと(妊娠中から出産後8週目を迎える日の月末まで) (2) 育児休暇をする際に既にクラブを利用中の児童がいた場合、育児休暇を取得する子が1歳を迎える日の月末まで 5 疾病・負傷(入院又は病臥)又は精神・身体に障害を有していること 6 長期にわたり疾病の状態にある親族又は精神・身体に障害を有する親族を常時介護していること 7 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること 8 虐待の恐れ、配偶者からの暴力により、家庭内で過ごすことが困難であること

※ 記入漏れがないよう、十分確認の上、添付書類を添えて、期限内に提出してください。

### 《添付書類》

利用理由 1(1) の場合：勤務証明書(所定様式) 利用理由 1(2)、2の場合：利用理由申出書(所定様式)  
 利用理由 3 の場合：在学証明書(任意様式) 利用理由 5の場合：診断書(任意様式)  
 利用理由 4(1) の場合：母子手帳の写し(出産後は出生届出済証明のページ。出産前は子の保護者名の記載されているページと分娩予定日が記載されているページ。) 4(2) の場合：育児休業証明書(任意様式)  
 利用理由 6の場合：診断書(任意様式)、介護保険被保険者証の写し または、利用理由申出書(所定様式)  
 利用理由 7の場合：り災証明書または、利用理由申出書(所定様式) 利用理由 8の場合：関係機関からの書類

母子家庭等  
減免費対象者  
クラブ記入欄

※母子家庭等減免費の対象の方は、該当内容に○印を記入してください。  
 ・児童扶養手当 ・特別児童扶養手当  
 ・生活保護 ・公的年金または遺族補償を受けている方  
 ・中国残留邦人等…法律による支援を受けている方 ・児童手当(小学校就学前の児童について)

- ・住所
  - ・電話番号
  - ・保護者氏名、押印
  - ・学校名
  - ・利用希望児童氏名
  - ・学年
  - ・上段(通常)・下段(長期休暇等)それぞれに、週のうち利用する予定日数を記入
  - ・新規・継続の○印
- 上記の各項目に、該当事項をご記入ください。

上段(通常)・下段(長期休暇等)に、週のうち何日利用するか、それぞれ日数をご記入ください。

※ここに記載する日数は、あくまで予定ですので、予定した日数を超えて利用することも可能です。利用実態にあった日数を記載してください。

保護者それぞれに、該当する番号箇所に○印をご記入ください。  
 書類提出の際は、添付書類がそろっているか、再度ご確認ください。

クラブにおいて確認し、該当内容に○印を記入してください。